

下呂市立萩原北中学校で防災講座を行いました

令和6年10月30日（水）、下呂市立萩原北中学校で全学年95名に防災講座を行いました。

下呂市でも被害があった伊勢湾台風や平成30年7月豪雨、下呂市に大雨特別警報が発表された令和2年7月豪雨など過去に発生した水害を学習しました。VRによる浸水擬似体験や伊勢湾台風AI語り部との対話など新技術に触れながら体験型で行い、「AIはすごい」「楽しかった」などの感想がありました。

学校のすぐ近くを飛騨川が流れ、平成30年7月豪雨の際、学校の前にある浅水大橋は橋桁すれすれまで増水したそうです。また、ほとんどの生徒がハザードマップで自宅の想定浸水深を確認しており、防災意識の醸成が伺えます。

最後に代表の生徒から「下呂市も大雨が降ることがわかったので、家族と話し合っ備えたい」と御礼の言葉がありました。

今回の講座が、生徒たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

